

LeC

2007

会報

No.704

1



「日の出」 L.渡邊 章

国際協会テーマ

“We Serve”

複合地区スローガン

“未来につなげる いのちとひかり” 今、日本の真ん中から

C地区スローガン

“奉仕を通して隣人への思い遣りと社会への気遣いを”

クラブスローガン

喜んで参加する・協調する・奉仕する



We Serve

沼津ライオンズクラブ



年頭にあたって



会長 L.竹村 喜次

新年、あけましておめでとうございます。「亥(い、いのしし)」は[がい=とざす]の意味で、季節で申しますと、初冬であるといわれています。草木が枯れても生命は種子の中にこもり、次の発芽の機会を待つ、すなわち草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態を表していると考えられています。

かつて学校の成績を「甲・乙・丙・丁」と評価する時代がありましたが、十干(じっかん)の4番目である「丁(てい)」と十二支である「亥」が組み合わさり、今年の干支(えと)は「丁亥(ひのといいていがい)」となります。

今年還暦を迎える1947年生まれの方は、この「丁亥」に当たります。

調べてみますと亥年は、大地震、風水害、戦乱などが歴史上多く、まさに用心が必要な年といえましょう。このような年こそ、種子

がじっと春を待つように、自らのなすべきことを誠実に努め、急ぐことなく、来るべき事態の到来に備えることが必要なのではないのでしょうか。

松に仕切られてのどかに淀んでいた時間が、また飛ぶ矢のように無常迅速に流れ出す。人のため、家族のために誠実に生き、尽くした人の姿は、後の世までも人のこころに生きて、いつまでも消えることはない。

そんな思いをこめて、名取幹事、古地会計をはじめとする役員全員一丸となって、残り半期を努めさせていただく所存です。

喜んで奉仕する「健康で、強いライオンズクラブ」を目指して、メンバー皆さま方のご支援、ご理解をお願い申し上げまして、新春のごあいさつとさせていただきます。

喜んで参加する・協調する・奉仕する

新メンバー

紹介



L.森本 義人

スポンサー L.土屋 達郎
勤務先 日興コーディアル証券
生年月日 昭和34年3月4日

今年の3月の辞令で沼津支店に着任いたしました。

これまで全国各地で数多くの人々と接してまいりましたが沼津の街の皆様のように、沼津の現状を語り、沼津の将来を憂いそしてよりよい街造りへの熱い想いを、私は未だかつて他の地域で経験した事はありませんでした。そのような皆様の熱い想いに駆られ、このたび伝統ある沼津中央ライオンズクラブに入会させていただきました。

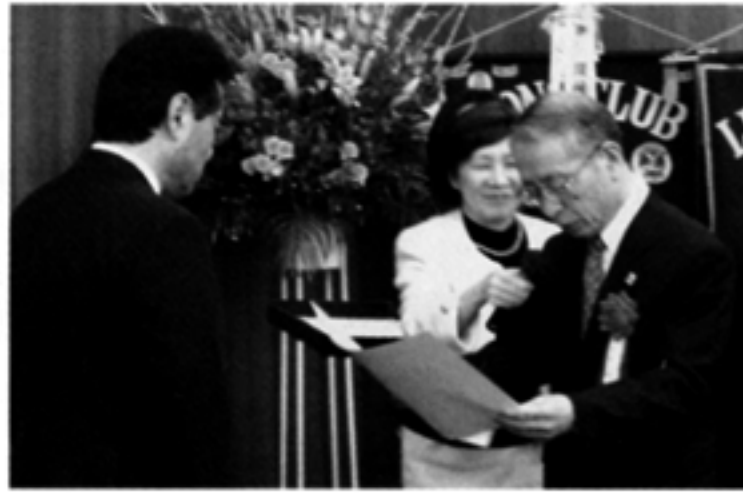
日興コーディアル証券の一社員という立場だけでなく、沼津支店在籍中は身も心も沼津市の地域貢献に捧げる所存でございますので何卒よろしくお願い申し上げます。



献眼者厚生労働大臣感謝状伝達式

12月16日 於：沼津市民文化センター

光を掲げた
人々を
讃える会



沼津市長 斉藤 衛様より感謝状伝達授与



両眼移植体験談
和田 由貴様



視力福祉委員長 L.芹澤 洸

献眼者遺族に感謝状
沼津市内の献眼者に対する厚生労働大臣感謝状の伝達式(沼津香陵ライオンズクラブなど主催)



遺族として、今も県内で約二百の思いを語る人が移植を待っており、稲岡さん、沼アイバンク運動をさらに広めたい」と謝辞を述べた。遺族を代表して稲岡正幸さんは「献眼への強い意思を語る文を思い出す。今でも私たちが見守ってくれてきた。昨年七月から今年六月までの間、続いて日本アイバンク運動推進協議会の勸山弘最高顧問と、角藤移植で視力を取り戻した同市住の和田由貴さんが講演し、それぞれアイバンク運動の意義の橋をさまに感謝し

「限りある命を超えて」と題し、日本アイバンク運動推進協議会最高顧問・理事で、真楽寺住職・沼津ライオンズクラブ終身会員の勸山弘さんが講演する。引き続き、両眼の角膜移植を受けた体験談「光を取り戻した時、心も輝き始めて！」をテーマに和田由貴さんが話す。参加者には勸山住職著「一隅を照らす」の小冊子がプレゼントされる。入場無料。問い合わせは沼津地区ライオンズ事務局(電話九六三〇二五〇)。

献眼者に厚労大臣の感謝状

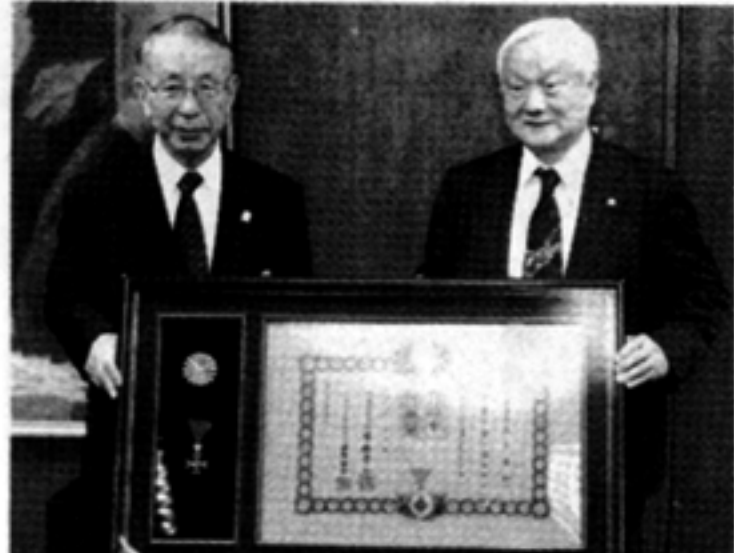
伝達式で記念の特別講演会

トピックス 受賞

L.足立 秋の叙勲で 瑞宝双光章

L.足立吉松が名誉ある「瑞宝双光章」受賞。沼津保護司会の会長として長年の貢献が認められたもので、沼津市長へ受賞の報告が行われた。LCメンバーとしても栄誉なことで、心より祝福いたします。

足立吉松氏が市長に受章の報告
保護司活動認められ瑞宝双光章
沼津地区保護司会の足立吉松会長(74)は、秋の叙勲で瑞宝双光章を受章した報告のため、市役所へ斎藤市長を表敬訪問した。
足立会長は、「こういう場を与えてもらったことをうれしく思っている」と、保護司という役割に感謝。「会長職はあと一年半だが、保護司として、まだ頑張りたい」と抱負を語った。
保護司は、罪を犯した人の更正を助けることも、犯罪予防などの役目を担う。保護観察処分中の人と接する。
足立会長は、昭和四十八年から五十四年までの間、三小PTAで会計、副会長、三小PTAの副会長、監査、会長を歴任。
三小PTA時代に、保護司会からの要請を受けて保護司となり、平成十六年五月、沼津地区保護司会会長に就任した。



瑞宝双光章を掲手にする足立会長(右)と斎藤市長＝市役所市長応接室で(12月7日沼津朝日新聞)

講演 限りある命を超えて 感動を与えて頂いたL.勸山の講演



臓器移植推進 全国大会

においてL.勸山が普及啓発推進功勞の榮譽に輝きました。

臓器移植の普及・推進を図るため、10月の「臓器移植推進月間」に毎年開かれている「臓器移植推進全国大会」(厚生労働省、日本臓器移植ネットワークなど主催)の第8回大会が22日、福島市の福島テルサで開かれた。基調講演や記念コンサートのほか、臓器移植対策の推進に功績があった個人、団体への厚生労働大臣感謝状の贈呈式が行われ、全国各地の医療、臓器移植推進団体の関係者ら16人6団体が感謝状を受けた。
静岡県からは、個人の部でNPO法人日本アイバンク運動推進協議会顧問で住職の勸山弘さん(87)が普及啓発推進功勞、三島社会保険病院長の平賀聖悟さん(65)が臓器移植対策推進功勞、団体の部で聖隷福祉事業団聖隷浜松病院が普及啓発推進功勞の榮譽に輝いた。
勸山さんは「賞は自分一人であつたものではなかった。今まで私を支えてくれた人たちにすぐに報告したい」と喜びを語っていた。

NPO顧問らに感謝状 臓器移植推進全国大会



これまでの功績をたたえられ、厚生労働大臣感謝状を受けた勸山さん(左)



11月第1例会

CSFIIとLCIFについて、沼津香陵 LCZC手島L.江本L.来訪。L.勸山 厚生労働大臣感謝状受賞。アイバンク登録推進しましょう。



会長あいさつ



沼津香陵LC L.手島のごあいさつ



L.土屋 感謝状受賞について



CSFIIのご案内 沼津香陵LC L.江本



L.勸山 厚生労働大臣 感謝状受賞ごあいさつ



YEプログラム・LCIF委員長 L.野田のローア

11月第2例会

移動例会

社会福祉法人静香会悠雲寮を見学。

液晶テレビほかを寄贈

今年度アクティビティの方針の一つである障害者福祉奉仕として施設訪問と助成を行いました。



目録贈呈



菓子箱の製造



作業風景



液晶テレビ贈呈



L.尾崎挨拶

静香会とは

社会福祉法人「静香会」は平成元年、知的障害者更生施設「悠雲寮」を開設。15才以上の知的障害者を受け入れ、自立に必要な保護と更生に必要な指導と訓練を行っています。生活訓練ホームやグループホーム、長泉町授産センターもあり、知的障害児(者)も含めてこの地域の福祉に貢献しています。



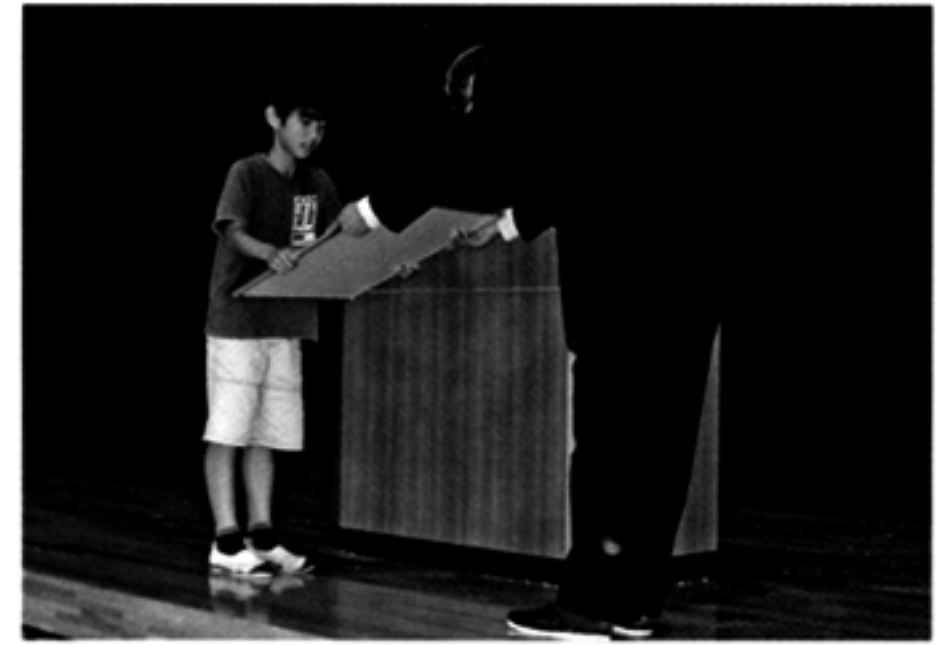
市民憲章額贈呈式

今年度は第一中学校に8学級分、第一小学校に12学級分の市民憲章額を寄贈することができました。

市民憲章を額に
小中学校へ寄贈
沼津LC
沼津市内のメンバーでつくる沼津ライオンズクラブ（竹村喜次会長）は二十四日、同市民憲章をおさめた額計二十五枚を市立第一中、第一小の両校に寄贈した。



第一中学校において



第一小学校において

第一中の贈呈式では、竹村会長が「市民憲章はこのまちを良くするための行動目標。まちづくりの橋さん自身が参加してほしい」とあいさつ。生徒代表に額を手渡した。出席した全校生徒約百四十人が憲章を唱和した。同クラブは市民憲章の普及を目指し、昨年度から各小中学校への額の寄贈を始めた。額は各学級に掲示する予定。

かけがえのない自然を

竹村会長から額を受け取る生徒代表と沼津市立第一中

(11月25日静岡新聞)



沼津ライオンズクラブ（大川義明校長）と一中（竹村喜次会長）は、市（杉山五校長）でいった。市民憲章額贈呈式を一小

市民憲章額を寄贈 沼津LCが一小、一中に

沼津ライオンズクラブから2校に贈られた市民憲章額

沼津市市民憲章推進協議会会長は、同憲章に掲げられた「健康と文化の向上に努め」「意欲を持って仕事（勉強）し」「時間・規則を守り」「温かい家庭と社会を育てる」を守って明るい社会をつくろう、と呼び掛けた。続いて竹村会長が、児童、生徒の代表に同憲章額を渡した後、全員で憲章を唱和。一小では川澄洋子さんが、一中では高島安徳君が、それぞれ児童、生徒を代表して憲章額と贈呈に対する感謝の言葉を述べた。

(11月30日沼津朝日新聞)



参加したメンバー



パン販売



作品の展示販売



缶つぶし機も以前に寄贈したものです



畑では野菜づくり



パンの製造



説明風景



玄関前で記念写真13名



12月第1例会

新人会員森本L.入会 地区セミナー報告会



スポンサーL.土屋より紹介



L.森本宣誓



環境保全委員長L.外より地区セミナー報告



竹村会長からL.勸山へ記念品贈呈



12月第2例会

Christmas 家族例会

クリスマスディナーとスウィートミュージック。
クリスマス例会が粛々に行われました。



竹村会長開会の挨拶



金婚式L.保坂、銀婚式L.勝又に記念品贈呈



祝宴の部はボーカルエルのコーラスで始まる



L.土屋 乾杯の音頭



会場風景



ピアノ演奏 維野正晴さんとボーカル 泉谷むつみさん

ボーカル さくまひろこさん



ピアノ演奏 宇佐美照美さん



計画大会委員長L.丹澤によるローア



L.小池による開宴挨拶

シリーズ
**同好会
紹介**

第2回

ゴルフ部

- 例会／毎月第4日曜日
- 場所／沼津ゴルフクラブ

- 部長／田中章夫
- 幹事／芹澤 洸
大川祐輝



沼津LC同好会の中で、唯一の運動部であり、長い伝統を持つクラブであります。

毎月1回の月例会を通じて、親交を深め、健康の維持も兼ねて楽しく活動しています。飛ばし屋、テクニシャン等、個性あふれるプレーは、驚きや笑いが絶えません。

新入会員の皆様、入会をお待ちしています。

メンバー紹介

- | | |
|--------|-------|
| 赤堀 肇紀 | 芹澤 洸 |
| 秋山 茂 | 土屋 榮一 |
| 稲野 雅信 | 土井 達夫 |
| 大川 祐輝 | 服部 行真 |
| 大古田 一郎 | 前田 利定 |
| 尾崎 和治 | 室野 義和 |
| 小原 嘉弘 | 森 幹生 |
| 神農 国彦 | 山上 明倫 |
| 鈴木 清次 | 渡邊 章 |
| 芹澤 明寛 | 田中 章生 |
| 瀬尾 孝寛 | 細沼 信二 |



次回は写真部の特集を掲載致します。
お楽しみに!!